

SINCE 1990  
**TOMATO LOVE・DELAX**  
トマト・ラブ・デラックス  
MEN'S & LADIE'S

MEN'S ONLY

ちょっとおませな伝言&ツーショット&スペシャルボイス

京都 075-361-9899  
奈良 03-5983-0555案  
大阪 06-324-0202 伝  
大阪 06-324-2121  
名古屋 052-951-2004伝  
名古屋 052-951-2005  
岐阜 058-265-8777  
三重 0593-33-7111  
滋賀 03-5983-0555案  
和歌山 03-5983-0555案  
神戸 078-371-1600  
姫路 03-5983-0555案  
伝は伝言専用、案は案内  
60分 6000YEN

LADIE'S ONLY

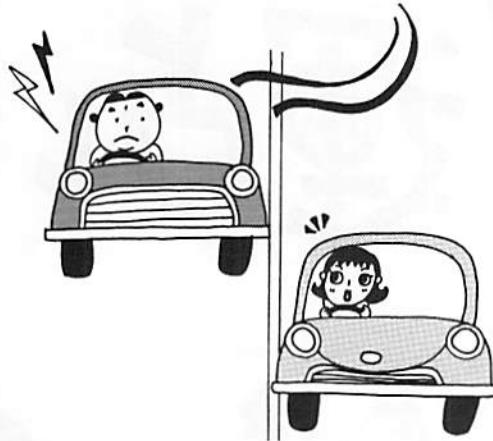
ナイスガイドパンク寸前！伝言&お話  
全国共通フリーダイヤル

無料 番号 0120-6444-22

上記フリーダイヤルにつながらない方は  
下記一般番号（有料）にておかけ直し下さい

京都 075-361-9799  
奈良 03-5983-0555案  
大阪 06-324-3131 伝  
大阪 06-324-3113  
名古屋 052-951-2006伝  
名古屋 052-951-2009  
岐阜 058-265-8766  
三重 0593-33-6111  
滋賀 03-5983-0555案  
和歌山 03-5983-0555案  
神戸 078-371-3933  
姫路 03-5983-0555案

トマト03-5983-4404未成年者の利用は堅くお断りしております。



イラスト：佐藤アモール 隆子

## 運転マナーつていいたい

## マンボカーパラダイス

免許更新の際、適性検査みたいな質問にあります。そのまま答えていた私に出た解答は「自己中心的な運転で、まわりに対して思いやりがないときわめて危険、要注意」とのこと。それじゃあなにかいオレが暴走族だとでもいいたいのか、貴様なにをいつてやがるんだ」と思ってもいる。私は普段暴走族の仲間に入っているわけでもなく、信号のない交差点でもちゃんと歩行者に先に行くよう道をゆすつたり駐車だって必ずパーキングメーターのある場所にするし、もちろんシートベルトだってきちんと締めている。しかし結果は要注意だ。

しかし私と同じ答えをしていった暴走族の人の中にはいるだろ。実際質問の中には「抜かれる」と「つい抜き返してやりたくなる」「前に割り込まれるとバッティングをしたりクラクションを鳴らしたりして走っている奴」などと左からでも追い越して走っているクルマがいたりした場合だ。すべてそうだとはいわないが、ほとんどが女性か年寄りである。こういう人たちに対してクラクションを鳴らしたりして注意を促すほうがいいのか、ほっといつてさつさと左からでも追い越して走っている奴は、これから死のうと思っているような連中だ。そいつらだけで済むのなら、おせつかに注意なんかしないが、下手するとこっちの命までなくなってしまうのだ。バックミラーをただただまんま走っている奴とか、ライトをずっと上向きにして走っている奴とか、少なくともそういう危険な連中に對しては、二コニコしてぶらりといふ性格の分析が「思いやりが

鳴らすことがある」なんという誰でもそう思うところもあるからだ。「自分は運転がうまくはないと思う」なんてのは○以外にどう答えればいいんだ。私の運転を一言で表現するならメリハリのきいた運転ということにならうか。ゆるふわと云はれはあつさりゆすって、スピードを出せるところでは出す。波瀾していくもジグザグに追い越したりしていくわけでもなく、その車線をいつまでも走る。ただやはりどうしても追い抜きたかったりする気持ちになるときがある。それは、トロトロ流れを気にせずセンターラインよりの車線を走っているクルマがいたりした場合だ。すべてそうだとはいわないが、ほとんどが女性か年寄りである。こういう人たちに対してクラクションを鳴らしたりして注意を促すほうがいいのか、ほっといつてさつさと左からでも追い越して走っているクルマがいたりした場合だ。すべてそれが答えは明白。迷わずクラクションを鳴らすのが答案である。高速道路などでそんな走り方をしている奴は、これから死のうと思っているような連中だ。そいつらだけで済むのなら、おせつかに注意なんかしないが、下手するとこっちの命までなくなってしまうのだ。バックミラーをただただまんま走っている奴とか、ライトをずっと上向きにして走っている奴とか、少なくともそういう危険な連中に對しては、二コニコしてぶらりといふ性格の分析が「思いやりが

## PARADISE YAMAMOTO

### 【プロフィール】

スバルレガシイツーリングワゴンをはじめカーティナーとして活躍のかたわら、バラダイス山元と東京ラテンムードテラックスのリーダー。デビューCD「洋酒天国」に続く第2弾シングル「それでもいいの」はインディビジュアルレコード03-3400-6035より好評発売中。バラダイス山元選曲・監修による『東京キューバンボイズデラックス』(東芝EMI)は、3タイトル同時発売の超テラックスなアルバムでこちらもオススメ。

なく危険」というなりは仕方がないだろう。いつも簡単に免許が取れて、誰でも自由にルマで走ることができる現在、交通安全の標語をあちこちに掲げたりとかあります。私は教習所で第一段階でなんと2時間もオーバー、みんなが仮免というときに「ハンドルの持ち方が悪い」とか「姿勢が曲がっている」とか、最悪の教官に力もかかるのではないか。私は教習所で第一段階でなんど2時間もオーバー、みんなが仮免を取り繕ったり、徹底的に教習所で教えるおかげで、そういうマナーの悪い運転とかを重点に取り組んだり、運転免許試験場から車線を走る。ただやはりどうしても追い抜きたかったりする気持ちになるときがある。それは、トロトロ流れを気にせずセンターラインよりの車線を走っているクルマがいたりした場合だ。すべてそうだとはいわないが、ほとんどが女性か年寄りである。こういう人たちに対してクラクションを鳴らしたりして注意を促すほうがいいのか、ほっといつてさつさと左からでも追い越して走っているクルマがいたりした場合だ。すべてそれが答えは明白。迷わずクラクションを鳴らすのが答案である。高速道路などでそんな走り方をしている奴は、これから死のうと思っているような連中だ。そいつらだけで済むのなら、おせつかに注意なんかしないが、下手するとこっちの命までなくなってしまうのだ。バックミラーをただただまんま走っている奴とか、ライトをずっと上向きにして走っている奴とか、少なくともそういう危険な連中に對しては、二コニコしてぶらりといふ性格の分析が「思いやりが